

琉球大学生協 オープンキャンパス



[新学期]

取り組み概要

日時：7/19(日)
場所：琉球大学（千原キャンパス）
参加者の反応：高校生やその保護者を中心
に琉球大学を訪れ、不安や疑問を解消し、
期待に胸を膨らませていた。

背景や概要：大学が開催するオープンキャン
パスに琉大生協いちやりばも協力！道案内を
したり、図書館で参加者の相談に乗ったり、
かき氷を提供したり、大学とも生協の仲間と
も多くの仲間と協力していました。

琉大みんな
で力を合
わせて

POINT.1

未来の組合員のために



オープンキャンパスではいちやりば（学生委
員会）が未来の組合員のために活動していま
した。暑い夏の中**かき氷**を無償で提供し、参加
者の笑顔が見られました。キャンパスの主要ポ
イントに委員が配置され、**道案内**、**バス誘導**
などの対応を行っていました。図書館に設置した
相談ブースでは様々な質問に学生目線で受け
答えし、不安を解消していました。

POINT.2

大学との信頼関係

オープンキャンパスでの企画開催にあたって、その準備
から大学と信頼関係を築いて企画の運営を行って
いました。
当日にも挨拶に伺っていたり、カメラを渡されて校
内の写真撮影を頼まれたり、ここまでの準備で築
かれた信頼関係を感じました。



POINT.3

琉大生協ALLで挑め！



オープンキャンパスでは離れた場所で「道案内」「バス誘導」「相
談ブース」「かき氷提供」と多くの人数が必要であり、いちやりばの
人数だけで企画を行うことはできません。

そこで、**PC講座**、**英語講座**、**生協職員**、**さらには友人**まで多くの
方々に声をかけ、全員で企画を実施していました。いちやりば14名に
対し、当日は約30名で運営を行っていました。それぞれのメンバーで
も交流があったり温かい時間になったと思います。

